

私のTOEIC学習 英文学科3年 H.A
3年次：600 2年次：520 1年次：340

私は特にTOEICに向けて勉強をしていたわけではありません。いつもTOEICの前に「勉強しなければと思うのですが、結局2、3日前に問題集を解いたりするくらいでした。しかし、なぜスコアが上がったのかと考えてみるといろいろな理由が見つかりました。まずTOEIC学習会に参加していたのが大きかったのではないかと思います。私は1年生の頃から学習会に参加していました。主にPartV、VIの問題を解いたり、よく出る問題などを解いたりしていました。この動詞はto不定詞をとる、や、～ingを後ろにとる動詞、などをよく覚えるようにしました。このように覚えた動詞が間違っただけで問題に出ると、「やった！」と思いました。また、授業の予習などが点数に映えたのではないかと思います。2年生の頃は、2つの授業で教科書の文を日本語に訳していかなければいけない授業がありました。授業中に当てられなければいいのですが、先生がランダムに当ててくるので当てられたら嫌だ、という恐怖心で必死に訳をしていました。しかも、ただ訳すのではなく、意味の通じる日本語で訳してください、といつも先生が言っていたので、文章の内容、‘単語の意味などよく考えて慎重に訳をしていました。そんなことを続けていたら、文の構造がよく見えるようになってきたことに気づきました。長い文章も、さほど苦なく訳せることができるようになっていました。直接TOEICのスコアには関係なかったと思いますが、英語に触れる時間が多くなったから、よかったのではないかと思います。3年生になってからは、そのような、訳を求められる授業はなくなり、楽だとか感じてしまっていたけれど、その訳をやっていたことが力になったのだから、義務ではなくなやたとしても、続けていこうと思いました。私は2年生のころに一度スコアが10点だけ下がってしまいました。10点だけとはいってもとても悔しくて、絶対次はがんばるという目標がもてました。また、周りの友達もスコアの向上を目指してがんばっている人たちばかりなので、そのような友達もいい刺激になっています。現在のスコアに満足せずに、ますます向上を目指してがんばっていきたいと思います。